

都議選  
6月23日投票  
参院選  
7月

首都から  
安倍政権の  
暴走に  
ストップを

自民党「国防軍」 維新の会「軍事国家」…

# 9条が危ない

安倍首相が公言し、自民、維新の会、みんなの党が手をくんだことで憲法改定が参院選の争点に浮上してきました。「戦争のできる国」に9条を変えられるよう、96条の改憲手続きを一般の法律なみにゆるめるのがねらいです。公明党の幹部もテレビで9条改定容認を口にしました。

## ゴメンです 戦争する国への逆戻り

日本による侵略戦争で、アジアで200万人、日本で300万人が犠牲に。痛苦の反省から生まれ非戦を誓った憲法9条は、世界の国々に対する国際公約です。紛争解決は“武力ではなく積極的な平和外交で”が世界の流れ。再び戦争のできる国に戻すたくらみは許せません。

## 憲法とともに歩んできた私の原点 憲法が生きる政治を

「正義の戦争」だと信じて死んでいった特攻隊員たち。少年期にその遺書を読み、決して戦争を繰り返させないと平和運動にとびこみました。命がけて戦争に反対した日本共産党に入党、憲法の平和・人権・民主主義の理念を都政に生かすため力を尽くしてきました。今こそ、都政に送りだして下さい。

### 9条守る代表を 中野から都政へ



弁護士  
渡部 照子

憲法9条の平和主義や一人一人の命の大切さを基本とする人権条項などを改悪しようとする動きが広がっています。中野からの代表がそんな人たちがばかりではないのでしょうか。全力で憲法を守る植木さんには、必ず都政で活躍してほしいと思います。

「原発なくせ」「放射能から子どもを守れ」の声と連帯。いち早く放射線測定。脱原発デモ・集会を続けてきました。▼



▲2010年、NPT再検討会議・ニューヨーク行動で核兵器禁止条約の締結を各国に働きかけてきました。

### 脱原発つらぬく 代表を中野から



脱原発グループ  
メンバー  
井佐 哲郎

福島第1原発からは、今も放射性物質が漏れ続けています。電力が不足するだとか嘘を吐かず、今すぐ廃止して欲しい。脱原発を標榜する政党が沢山出てきたけど、即時廃止を言っているのは、中野では植木さんだけです。そりゃ応援しますよ！

## ともにがんばります。



党副委員長  
参院比例代表予定候補  
小池 晃  
こいけ あきら



参院東京選挙区予定候補  
吉良よし子  
きら

# 日本共産党前都議 植木こうじ

◆1944年、群馬県高崎市生まれ ◆高崎高校卒、千葉大学工学部卒  
◆都議4期、文教委員長、党都議団副幹事長など歴任 ◆革新都政をつくる中野の会代表世話人、党中野地区委員会副委員長

●ホームページ…<http://jcp-seven.jp/ueki> ●Twitter:@kouji\_ueki  
●サポーターズfacebook…<http://www.facebook.com/jcp.ueki.kouji>

## 消費税増税 原発再稼働 TPP参加

# 日本共産党のばして ストップの力大きく

賃金が上がらないのに、株価や物価の上昇などを根拠に「景気が回復した」と、消費税増税だけがおしつけられたら暮らしは大変です。過去の経験からも、景気の底が抜け、かえって税収も落ち込むのは明白です。こんどの選挙結果が来年4月から増税するかどうかを決めます。なんとしてもやめさせましょう。

日本共産党は、①大幅賃上げと安定雇用による国民の所得引き上げ②大企業や富裕層の応分の税負担により、日本経済を立て直し、財政と社会保障を再建するために全力をつくします。

### 自民・公明・民主が決めた 消費税増税のホントの理由は

「社会保障のため」は口実で、増税分はムダな大型公共事業や軍事費に。一方、年金や生活保護など社会保障の切り捨てが…。

維新の会は消費税を地方税化して11%に引き上げよと主張。みんなの党も増税の前に社会保障を削れと、結局その後の増税を認めています。

みなさんのご意見・ご要望をお寄せください。 ●植木こうじ事務所  
中野区中野5-51-2 ☎070-6488-8119 Fax3228-1055 メールアドレス ueki@jcp-seven.jp

中野の広場 2013年5月号外 中野の広場社(中野区野方1-17-4)

日本共産党と植木こうじ前都議の見解・政策を紹介します。



3.11から2年 **いま都政に求められているのは**

# 1年1億円の巨大大道をつくるより 人間の命・くらしを守ることです。

関越・東名高速を結ぶ巨大大道をつくるのに国と都から1.2兆円。その7.5%で3万人分の認可保育園が、25%で2万人分の特養ホームが出来ます。東京都の基金も活用すれば雇用・中小企業対策も大きく進みます。



## 日本共産党前都議 **植木こうじ** 5つの提案

### 1 特養ホーム区内に500床増設 「老々介護」「蓄えが…」の不安解消を

入所待機者は中野区で1,200人も。党区議団とともに調査と運動。富士見中跡地にホームが実現することに。

自民・公明・民主により廃止された用地費助成を復活させ、増設を進めます。

- 75歳以上の医療費の無料化

- 認知症グループホーム、老健施設、軽費老人ホームの増設
- 介護保険料・利用料の軽減
- 高齢者会館等の入浴サービスの復活 銭湯維持へ都の補助を抜本拡充

### 2 認可保育園500人分区内に増設 安心して働き子育てできる中野区を

共産党は、認可保育園の増設を一貫して求めてきました。

都が認可園増設に背を向ける中、都民の声と結んで都内で17,500人分の認可園増設を実現しました。都有地や国

有地も活用し、さらに区内の増設をはかります。

- 私立幼稚園の入園料軽減
- 認証保育所の保護者負担軽減

### 3 木造住宅の耐震・不燃化助成を 23区で助成がないのは中野だけ

中野は、家屋の倒壊や火災が心配な、区内1、2の過密地です。

都の耐震改修の助成対象を全域に広げ、助成額を大幅に増額させます。

- ライフラインの耐震化・安全化、みどりの防災公園の拡充
- マンション耐震化助成の拡充



### 4 高すぎる国保料の軽減 自営業者・高齢者から悲鳴が

給与も年金収入も売り上げも減っているのに、23区では11年連続の保険料値上げです。

保険者である区の姿勢を正し、都独自の財政支援で保険料を1世帯5000

円引き下げさせます。

- 賃金引き上げの中小企業への助成
- 下請け単価と工賃を保障する公契約条例

### 5 少人数学級を小中の全学年に

これまでの都と自民・公明・民主のかたくなな反対を、都民の運動と力を合わせて押し返し、ついに、小1と小2で35人学級が実現。

自公政権が計画を見送る中、東京で

はこの春から中1でも実施に。

- いじめや体罰のない明るい学校づくり
- 高校の給付制奨学金の創設

ご存知ですが  
今の都議会

自民・公明・民主に加えて  
みんな・維新も与党

### 福祉削り、巨大大道・ビルに 税金つぎこむ

自民・公明に、民主も公約を破り与党入り。共産党以外、みんな・維新も大型開発につぎこむ予算など、猪瀬都政の全議案に賛成。マスコミも「オール与党化」(読売新聞)と報じています。

### 「認可保育園ふやして」の 請願もつぶす

自民・公明・民主は、認証保育所一本やりで認可園増設にブレーキをかけてきた石原前知事(現・維新代表)に追随。都民の請願に反対し続けてきました。みんなの党は「企業にまかせよ」と、公的保育の縮小を主張しています。

## 植木こうじさんの提案力・責任感

## 都議4期16年でためされずみです。



私も期待しています。  
東京土建中野支部元執行委員長  
**浜崎 和馬**

### 提案が実り広がった 低床ノンステップバス

障がい者から「段差が高く乗り降りが大変」と訴えられ、障がい者団体と一緒に取り組み都に働きかけ実現した低床バス。今では都内全域に。

駅エレベーター・エスカレーター、コミュニティバス、都営大江戸線のホームドア設置などバリアフリーのまちづくりを進めてきました。

### 初心をつらぬき続けた 「税金はくらし優先に」

植木さんが初めて都議になって驚いたことは、他党の公費による飲み食いの懇談会や豪華海外視察など税金の使い方の異常さでした。さっそく議会改革にとりくみました。

以来、「庶民の目線で」「税金は暮らし優先に」を貫いてきました。

### 防災公園の削減おし戻す 都営住宅の耐震化を実現

当初計画案の4筋が1筋に削られた区役所西側の防災公園計画。他党が高層ビル誘致計画を推進する中、植木さんは党区議団や区民運動と結び2筋まで回復させました。

さらに議会論戦で、広域避難場所の安全にもかわる都営住宅の耐震診断や補強が進んでいない問題を追及。これがきっかけともなり、今では耐震化を100%完了させる計画ができました。